

# ◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンフロンGT ヘアークラックバリアー ゆず肌仕上【溶剤仕様】 (新築):0.1mm追従仕様				
◇適用	普通コンクリート・普通プレキャストコンクリート・軽量I種プレキャストコンクリート				
◇使用材料	下塗	アンダーコートPCW			15.0 kg/缶
	中塗	ボンフロン#1000HB中塗		主剤 15.0 kg 硬化剤 3.0 kg	18.0 kg/セット
		ボンフロンシンナー		シンナー	16.0 ℓ/缶
	上塗	ボンフロンGT#1000SR上塗		主剤 12.5 kg 硬化剤 2.5 kg	15.0 kg/セット
ボンフロンシンナー		シンナー	16.0 ℓ/缶		

工程	使用材料	調合	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg / m <sup>2</sup> )	塗回数	塗装間隔(23℃) <sup>注2</sup>		施工方法
		主剤:硬化剤				工程内	工程間	
素地調整	・被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。							
1	下塗	アンダーコートPCW(全面塗り)	—	清水 100	0.10~0.15	1	3h以上 ~ 8h以内	ローラー
2	下地調整材	アンダーコートPCW(全面塗り) <sup>注3</sup>	—	清水 0	0.40~0.45	1	16h以上 ~ 7日以内	砂骨ローラー (極細目)
3	中塗	ボンフロン#1000HB中塗	15 : 3	専用シンナー 10 ~ 40	0.13 ~ 0.18	1	16h以上 ~ 7日以内	スプレー ローラー エアレス
4	上塗	ボンフロンGT#1000SR上塗	12.5 : 2.5	専用シンナー 10 ~ 30	0.14 ~ 0.17	1	-	スプレー ローラー <sup>注5</sup> エアレス
合 計						4		

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	80

注2) 塗装間隔の時間は、雰囲気温度が23℃での結果を記載しております。  
従って、実施工においては現地の雰囲気によって変動します。

注3) アンダーコートPCWは、標準所要量を下回りますと意匠的には仕上がりますが、十分な耐久性が得られなくなります。標準所要量を厳守してください。

注4) シール部には塗装しないでください。(割れ等が発生します。)  
※水性塗料を使用する際は、低温下の凍結・素地の含有水量・降雨等で造膜不良を生ずる恐れがありますので  
作業環境には充分注意して作業を行ってください。  
※別紙の特記事項は、必ずお読み下さい。

注5) 艶消し、3分艶、5分艶、7分艶のローラー塗装は光沢ムラが生じるため、避けてください。